



古牧地区子ども会総会

～子どもたちの「こんなところやりたいな」～

5月18日(土)に古牧公民館で、第18回古牧地区子ども会総会が開かれました。

地区ごとに今年度の行事の企画をして「こんなことやりたいな」をみんなの前で発表し

第18回古牧地区子ども会総会

※写真は本誌とは異なる中、お読みください。掲載していただく場合があります。

※掲載の今年度中にこんなことやりたいなどの活動予定を掲載します。

「こんなことやりたいな」地区別一覧

発表順	地区名	行事名
1	南高田	走って競、ちあひるひかせ
2	北条	夏祭り
3	中村	夏祭り
4	川端	夏祭り
5	五分一	夏休み前子いっせ
6	上高田	もちつき&クリスマス会
7	南長池	クリスマス会
8	西尾張部	サマーフェスティバル～お楽しみ会～
9	東和田	リアルお化けやしき
10	西和田	夏祭り
11	JR留倉	夏祭り射的
12	平林	三世交代流平林おどっく
13	荒屋	クリスマスリース作り

ました。スポーツやゲームを取り入れたものや、夏祭り・クリスマスと季節の行事など、それぞれに工夫を凝らした内容でした。

子どもたちはこれから計画に沿って取り組ん

でいきます。

参加した方々からは「みんなが楽しめて地区の人を楽しめるよう、

たくさん地域の人と関わってほしい」「ケガのないように気をつけて、工夫して楽しい思い出を作ってください。みんなが安心して活動できるように見守っていきます」などのお言葉をいただきました。

子どもたちが楽しく安全に子ども会活動ができるよう見守り、応援していきたいと思えます。(青少年育成部)



第3回ながの獅子舞フェスティバル

古牧地区から6団体が参加



5月3日(祝・金)「第3回ながの獅子舞フェスティバル」に古牧地区から6団体(北条神楽保



存会、上高田太々神楽保存会、南高田神楽保存会、西尾張部神楽保存会、和田神社御神楽芸能同志会、平林神楽保存会)が参加しました。

このうち南高田神楽保存会は同区祭典部20名ほどで参加。男獅子の雄姿を披露し、勇壮な「刀の舞」や「舞おさめ」の場面では、お客さまから盛大な拍手をいただきました。獅子舞を見守るお客様の中には「刀の舞を見るために来ました」という人もいました。

北信で活動している神楽・獅子舞81団体の中で他に劣らない日頃の練習の成果を披露しましたが、会長は「次の世代を担う後継者がほしい」と語っていました。(南高田通信員)

福祉推進員・保健補導員合同研修会

人として地域で幸せに生きる

4月24日(水)に古牧公民館で地域福祉の担い手である福祉推進員と保健補導員の96人が参加して合同研修会が開かれました。地域とのかかわりが少ない人々が増加現象を示す今日、福祉の担い手として、気づく・受け止める・つなぐことの大切さを学びました。

主催者の宮澤明彦福祉部会長が昨今の地域福祉に関する諸課題を踏まえ、平成31年度福祉事業の取り組み方針を説明。長野市社会福祉協議会地域福祉課の足立幸子係長は「福祉推進員・保健補導員の役割、期待」について問

福祉推進員・保健補



題提起しました。

ほんわか健康応援隊も登場。参加者全員で筋トレ・ストレッチなど健康体操をしま



した。

講演は、善立寺の長原真了住職。演題は「人として地域の中で幸せに生きるために」でした。

地域のかかわりの中でどのような生き方をするのかは、幸せの尺度の一つとして大切と提起。大往生など命の長さにかかわらず、深く・幅広く・輝く命を生きることが重要としました。また健康な人、健康を害している人もすべて生を受けた者は生きる意義をもっており、その生を全うしてほしいとにじませました。(福祉健康部)

元気に『おはよう』

今年も恒例のあいさつ運動が5月13日(月)から24日(金)まで行われました。古牧13地区で朝の登校時間に合わせ、地域のみなさまにもご協力いただきました。

「おはようございます」と声をかけ合い、爽やかな笑顔とあいさつで1日を気持ちよくスタート。こちらから声をかけると、はにかみながらもあいさつを返してくれるのが印象的でした。

このあいさつ運動で、子どもたちと地域住民の方々とも交流もできました。明るい地域



社会になるとともに、あらためて地域の結束が深まったと感じました。(青少年育成部)

リズムに体が動き出す 第5回古牧ワイルドフェスティバル

古牧地区にゆかりのグループが参加する「第5回古牧ワイルドフェスティバル」が5月12日(日)に和田公園の野外ステージで開かれました。同実行委員会の主催。

様々なジャンルの11組が日頃の練習の成果を披露。「ヴァイオリンが目当てできたけど、いまの(ラテン)もすてき」などの声が聞かれました。



ジャズのリズムにスイング、ゆったりハワイアンにヨコ乗りゆらゆら、パンクのビート



にタテ乗りバッキング。おじいさんが和太鼓で、お孫さんがロックでギターを奏

で、一家で参加した方もいました。

オープンスペースではフリーマーケットやパン、焼き鳥、コーヒーなどの模擬店のほか、バナナのたたき売りも。大きな房を持ち上げて「さあ、千円だ」「もうひと超え」「800円でどうぞ」「買ったご祝儀だ」

主催者を代表して宮坂宏一さんは、「このフェスティバルは、こんな施設があるのに使わないのはもったいないと始まって、もう5年今日はいろんな音楽を楽しんでほしい」とあいさつしました。

歴史探索

ぐるりわがまち

川端

川端天神社

古牧郷土史研究会 川端 新井 則彦

川端天神社の御祭神は菅原道真です。天神は高天原から降臨してきた神で雷雨神と結びついていきます。道真の死後清涼殿落雷事件に代表されるように大宰府へ左遷させられた道真の怨念は雷神となり復讐されています。

その怨霊を鎮めようとして建立されたのが北野天満宮です。従って道真は天神であり雷雨神でもあったのです。この道真

の怨霊は江戸時代に入り学問の世界に入り、ほとんどの寺子屋が天神様として祀るようになり学神として信仰を集めるようになり現在

に至っているわけです。川端天神社は道真の霊を受け継いで産土神として私たちを守ってくれているのです。

毎年1月3日に行われます「登龍門祈願祭」には受験を控えた大勢の皆さんが祈願に訪れます。



6月から7月までの主な行事実施日のお知らせ

(多くの皆様の参加をお待ちしています)

事業名	実施日	場所	実施内容	主催
男性の料理教室	6月25日	古牧公民館	料理しながら仲間づくりを！ 年度内4回（6・9・11・1月）実施します	ボランティアセンター 244-8159
ほんわか健康塾こまき 16期生募集	7月～ 9月	古牧公民館	古牧地区介護予防事業 効果的な体操、脳トレ	ボランティアセンター 244-8159
中学生球技大会	7月7日	ヤングファラオ	ボウリング大会	青少年育成部
社会を明るくする運動	7月	古牧公民館	青少年の非行問題の理解を 求める	実行委員会 (総務部)
男女共同参画セミナー	7月26日	古牧公民館		人権・男女参画部
世代交代マレットゴルフ	7月28日	長野運動公園	三世代間交流事業	福祉健康部



西尾張部の起源

私たちは、当地区に居住してからの出来事等は見聞きして知っておりますが、成り立ちは諸先輩及び、文献・歴史書等で興味を持って調べなければ分かりません。西尾張部は平成27年8月1日「西尾張部の歩み」を発行し、区民に配布しました。

改めて読み返し、興味を持ちましたので一部紹介したいと思います。

西尾張部は、「当初本村古時尾張郷（和名抄にあり）に属す『尾張村たり』元和2年（1616年）徳川家康が逝去した年に、2村（西尾張部村・北尾張部村）に裂かれて

西尾張部村と称す」が起源とされております。

遍歴を繰り返し、古牧村の一部となり大正12年7月1日に長野市に合併する。（吉田、三輪、芹田も同時に合併）

昭和60年世帯数594世帯となり、その後平成8年には世帯数920世帯、平成18年に1,517世帯、令和元年5月1日現在1,567世帯3,647人で長野市内では第6番目に大きな区になっております。

(菅原 久生)



古牧地区の世帯数と人口

令和元年5月1日現在

11,412世帯

(男 13,109人

26,620人

女 13,511人)

- 発行所 古牧地区住民自治協議会
(電話259-8359・FAX219-1057)
(E-mail:kokami@vivid.ocn.ne.jp)
- 発行者 長田 元行
- 編集 ぶらネットこまき編集委員会
- 印刷 SR